



まっこと ようきたねえ

第54回全国保育団体合同研究集会
高知実行委員会

2022. 8. 21
3号

午前の講座

保育・子育て講座

高知合研
2日目！



小川 絢子さん（名古屋短期大学）
『ゼロ、1、2歳児の発達と保育
—子どもの育ちに学ぶ』

「子どもの育ちに学ぶ」をテーマに、乳児期に大事にしたい子どもの姿や身体の発達には、子どもの意欲、関心も伴っているか等、できた行動だけでなく、子どもの気持ちや動きの話やしくさから学ぶ、という話がされました。また、ご自分の子育てエピソードをまじえて、明るく話されていました。

子どもの視点、思い、気持ちから見る子どもの育ち、発達、大人への関りを学ぶ事ができました。子どものささいな発信を面白いな～、すごいな～と受け取って子どもとも、大人とも笑い合える日々にしていきたいなあと思いました。早く子どもたちに会いたいなあ。
埼玉県 10年目保育者



田中 浩司さん（東京都立大学）
『夢中になってあそび込む保育を
—幼児期を中心にあそびの意味と
実践の視点を考える』

幼児期におけるあそびの意味、意義についてや仲間づくり、集団作りを含めたあそびの保育実践の在り方について、大人と子どもとの関係が大切だというお話で、自分の保育を振り返りながら学ぶことができる講座でした。

子どもと楽しみ、子どもと作る保育、大人からだけの発信でなく、子どもが矛盾を感じ、考え合う保育をつくっていく事を大切にしたいと思いました。
大阪府 40代 保育者



赤木 和重さん（神戸大学）
『保育・子育てのノロイを
ちょっぴりほどく』

自分たちで知らず知らずに囚われているかもしれない「できる」のノロイ。「ちゃんとできなければ」「みんなと同じようにできなければ…」そんなノロイをちょっぴりほどく日々の保育のコツに気付ける講座でした。

私たちは無意識のうちに様々なノロイにかかっているなあと感じました。保育の場面でも“子どもの主体性を大切に”と言いながら、ちゃんとさせるための声かけをしていたり、できないことをできるようにさせる努力をしていたり、その事が自分自身を苦しくさせているのだなあと感じました。同僚と共に少しでもノロイがほどけるように話し合っていきたいと思いました。
埼玉県 仲さん



実技講座



音楽で育つ—うたとリズム
講師 藤澤 久美子さん

コロナ禍で大変な中、開催いただきありがとうございました。

今回、うたとリズムの講座に参加し、初めて知ることも多く、とても勉強になりました。

実際に動きながら参加することが出来て、すごく楽しかったです。学んだ事を園でもしっかり活かしていきたいと思います。明日からの保育でも頑張ります！！

熊本県 坪井幼稚園 木郡さん、吉井さん



今日の参加人数は… なんと！！
会場230名 全国8094名！

清水 玲子さん (元帝京大学)

いやいや、泣きやまない、どうしたらいい？
—乳児期を中心に大人が「困る」行動を
子どもの側から考える』

保護者や保育者にとっての困った子どもの行動を事例を
元に、どう受け止め、考え、接していくかという話でした。
本当は子どもの思いに寄り添いたい、でも…と気持ちに添
えず葛藤する大人の気持ちとの付き合い方等、(穏やかな雰
囲気の中で)話されました。

様々な「イヤイヤの事例が出てきて、自分のクラスでもあると思
いながら聞いていました。“わかっている”けど“やめられない”と
いう話が印象に残っていて、こういう時イライラしてしまっている
など、自分を反省したと共に、日々心の余裕を持つことの大切さを実
感しました。毎日に追われて忙しいですが、「いや」に対していろ
いろな方向から向き合い、一緒に成長をしていきたいです。

東京都 松本実樹さん



長瀬 美子さん (大阪大谷大学)

『学童期・思春期を見通して
幼児期に大切にしたいこと』
学童期・思春期を見通して幼児期に大切にし
たいこと、幼児期にしかできないことや幼児期
に求められる保育や保育者の役割について
学ぶことができる講座でした。

困った時にそれを乗り越えていく力、友だちと共に過ごす
中で違いを認め合っていく事を日々の保育の中で大切にしてい
き、学童期、思春期に自分を肯定していけるような子にな
ってってもらいたいと感じました。大阪府 山中さん

滝口 圭子さん (金沢大学)・
平松 知子 (熱田福祉会)

『あなたの悩みはわたしの悩み
—『ちいさいなかま』 保育・子育てを
みんなで考えよう』

あなたの悩みはわたしの悩み
全国の方からの子育ての悩みを参加者と一緒に考えま
した。意外と身近に同じような悩みを抱える方もいる
のかも？素敵で解決方法が見つかって悩んでいた顔が
いつの間にか笑顔になる講座でした。

今日、滝口さんと平松さんのお話を聞いて、
保育も子育ても力を入れすぎず、自分
なりに頑張ることが大事だと思いました。
また、後輩にも思いを聞き、“一緒に”に重き
を置いて保育していきたいです。

京都府 保育者



ただじゅんさん (舞台実演家)
『親子であそぼう・おとなもあそぼう
—ただじゅんのあそびっこ！』

おとなが楽しかったら子どもはもっと楽しい！
顔の表情から全身をつかって遊びがひろがる、みん
なとつながる！子どもと一緒に夢中になっちゃう、
またみんなで遊びたくなる講座でした。

久しぶりに対面の講座に参加しまし
た。やっぱり一緒に遊んで楽しいで
すね。あつという間の時間でした。
子どもの権利を大切に、これからも
遊びまくりたいと思います。

東京都 屋良雅土さん

青森からつた
ばかりの
ただじゅんさん

朗読劇 「平和でなければ保育はできない」

—はちきんといごっそうが創りあげた高知の保育運動の歴史—
各地域での取り組みを朗読劇で紹介。今の高知の保育が守られてきた歴史をひも解きました！！

記念講演 本田 由紀(東京大学大学院)さん

日本ってどんな国？ スゴイ国？ 普通の国？ やばい国？
—ケアレスな日本の状況をふまえ、社会を結ぶために必要なこと

コロナ禍以前からの日本社会が抱える色々な問題をどう乗り越えるのか、誰もがそれぞれに尊重さ
れ、可能性を発揮することができて、安心して生きてゆける社会に向かうためには、たくさんの課題に
対処し、アイデアや考えを示していく、柔軟な組織・団体・個人の重要性が高まっていること、なによ
り諦めずに行動し続けていくことの大切さを話されていました。

日本社会の現状に向き合っていき、今、保育現場で起こって
いる問題にも向き合い、みんなで考え、助け合い、よりよい社
会、よりよい保育現場を目指し、諦めずに行動し続けることが
大切だと再確認できた講演でした。 高知県 20代保育者

決定! 55回合研集会は
2023年7月29日～
磐梯熱海温泉(福島県郡山市)
で開催します！！

高知合研閉幕

